

# MITSUBISHI

## ハンドドライヤー ジェットタオル ミニ

形名

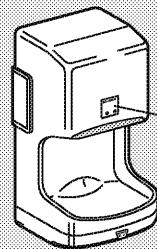
# JT-MC107E

## 100V専用

### 取付工事説明書

### 販売店・工事店さま用

0608873HD2702



形名表示位置

取付工事を始める前に必ずこの取付工事説明書をお読みになり、正しく安全に取付けてください。  
取付工事は販売店さま、または専門の工事店さまが実施してください。

別冊の「取扱説明書」・「使いかたシール」はお客さま用です。必ずお渡しください。

## 安全のために必ず守ること

- 誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を次の表示で区分して説明しています。

	<b>警告</b>	誤った取扱いをしたときに死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの
	<b>注意</b>	誤った取扱いをしたときに傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの

- 図記号の意味は次のとおりです。

	禁 止		風呂・シャワー室での使用禁止
	分解禁止		指示に従い必ず行う

### 警告

- 電源コードを傷付けたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしない。また、重い物をのせたり、はさみ込んだりしない  
電源コードが破損し、火災、感電の原因になります。
- 可燃性ガスの漏れるおそれがある場所には取付けない  
火災のおそれがあります。

- 交流 100V を使用する

間違った電源を使用すると火災、感電、故障の原因になります。

- 配線工事は電気設備技術基準や内線規程に従って確実に行い、屋内配線の場合は専用配線とする  
間違った配線工事は感電や故障の原因になります。

- 15A以上のコンセントを単独で使用する

他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。

- 漏電しゃ断器を必ず取付ける

取付けないと感電するおそれがあります。

※漏電しゃ断器推奨品（地絡保護用）

三菱電機製 NV-G2N

（単相 2 線式、定格電圧 AC100-200V 兼用、定格電流 30A、定格感度電流 15mA タイプ）

### 注意

- 専用配線（電源コード）に通電した状態で取付工事をしない  
感電のおそれがあります。

- 本体の取付工事は、十分強度のあるところを選んで確実に行う

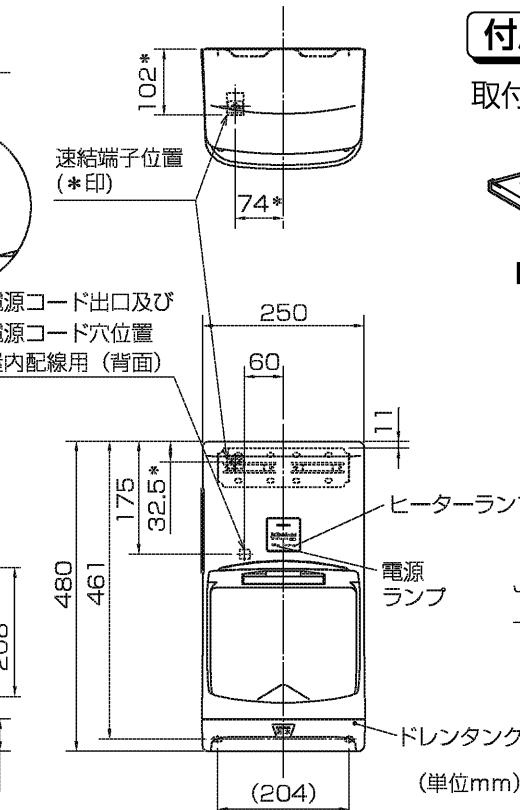
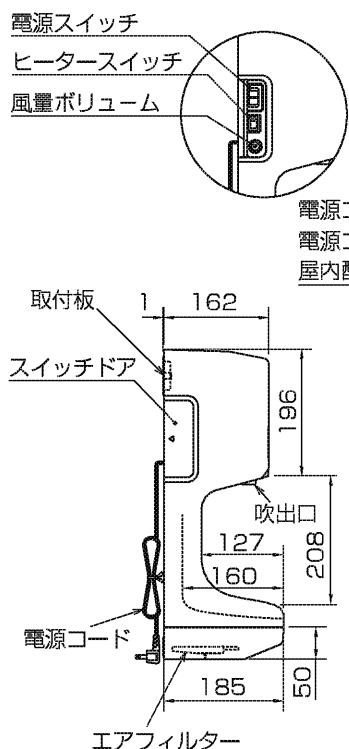
落下によりけがをするおそれがあります。

- 取付けの際は手袋を着用する

着用しないとけがをするおそれがあります。

# 各部のなまえと外形寸法図

## スイッチドア“開”の状態



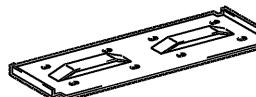
壁面、障害物等からの離隔距離は、表に掲げる数値以上の距離を保ってください。

場所	離隔距離
上方	50
左方	100
右方	150
前方	開放
後方	0
下方	100

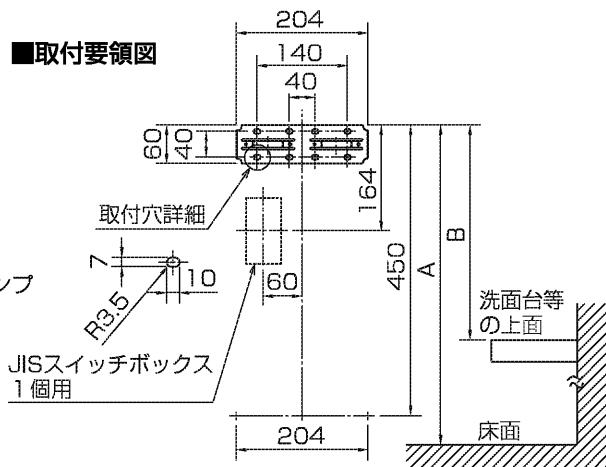
単位(mm)

## 付属部品

取付板 ..... 1個 固定ネジ ..... 6本

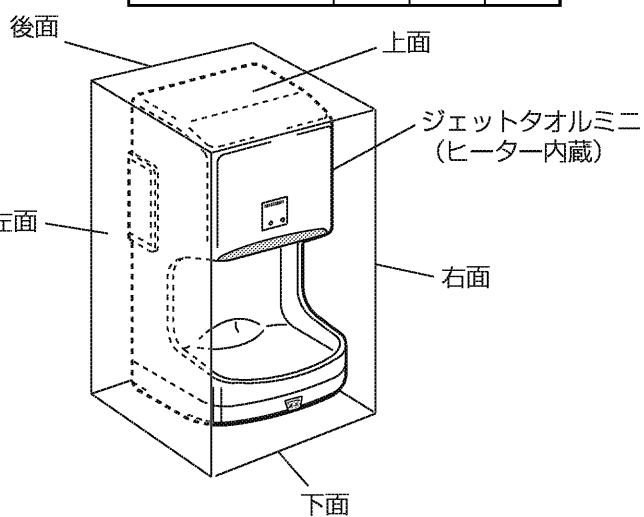


## ■取付要領図



## 取付時A、B寸法推奨値 単位(mm)

製品下部の空間	A	B
何もない場合	男性 1240	—
	女性 1140	—
洗面台等がある場合	—	570



# 取付場所と位置

次のような場所には取付けない

(故障の原因になります)

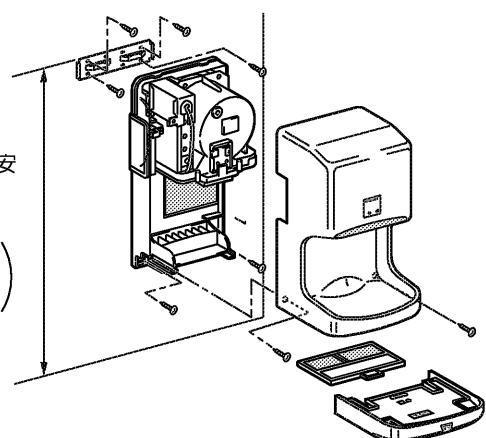
- 0℃未満になる場所
- 40℃以上になる場所
- 結露する場所
- 直接水がかかる場所
- 腐食性・中性・還元性ガスが存在する場所
- 日光・強い光がある場所(センサーが誤動作するおそれがあります)
- 乗りもの
- 塩害地域

## 取付位置について

- 使用しやすいよう右図の位置に取付けてください。取付け高さが低いと床面掃除の際、水がかかりやすくなります。
- 本体側面の近くに鏡及び壁等のないようにしてください。手乾燥時、水滴が飛びことがあります。
- 人がぶつかりやすい場所やドア等があたる場所は避けてください。
- 水滴が飛び出しがありますので、食材、食器等の近くには取付けないでください。

取付位置の床からの目安  
男性 1240mm  
女性 1140mm

(洗面台がある場合には洗面台上面より570mmが目安です。)

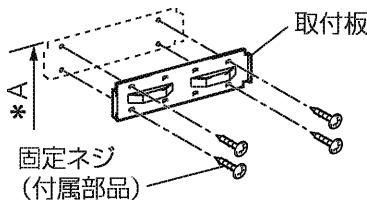


# 取付方法

コンセントを使う場合と専用配線工事をする場合があります。

## (1) コンセントを使う場合

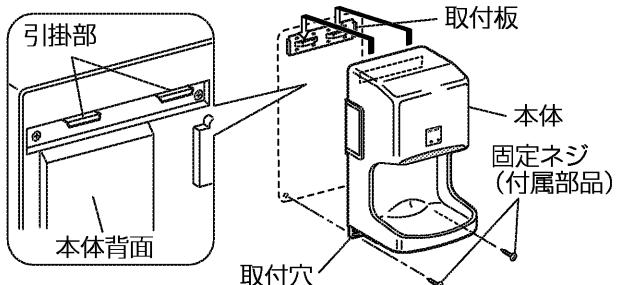
### 1 取付板の固定



付属の固定ネジ4本で取付板を壁に固定する。

- コンクリート壁に取付ける場合は、市販の金属製ネジ プラグ(カーループラグ等)を使用して取付けてください。
- コンクリート壁以外の壁は補強を行って取付けてください。  
※洗面台がある場合には洗面台上面より570mmが目安です。

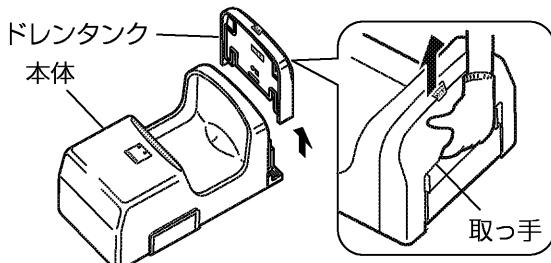
### 3 本体の固定



1. 本体背面の引掛部(2か所)を取付板に引っかける。
2. 本体正面下部の取付穴(2か所)を使用して付属の固定ネジで固定する。

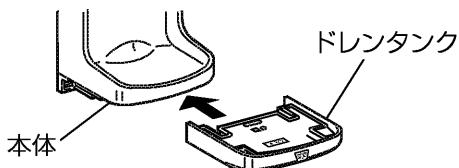
●電源コードは本体下部の切り欠き部から引き出し、壁とのすき間にはさみ込まないようにしてください。

### 2 ドレンタンクをはずす



ドレンタンクの取っ手に手をかけて引っ張り、本体からはずす。

### 4 ドレンタンクを元通り差し込む

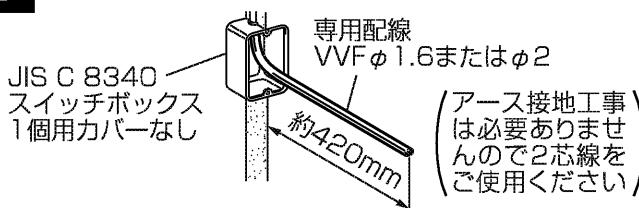


### 5 電源プラグをコンセントに差し込む

## (2) 専用配線工事をする場合

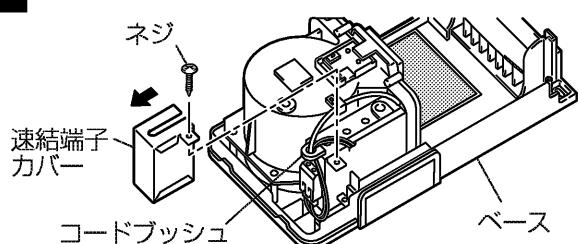
.....はずしたネジは最後で使います。  
なくさないよう保管してください。

### 1 スイッチボックスの埋め込みと配線



※11mを超える配線の場合は電圧降下を考慮してφ2のVVFケーブルを使用する。

### 4 速結端子カバーをはずす

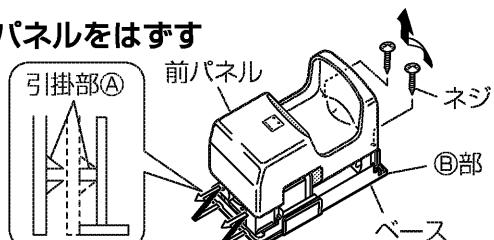


1. ネジ1本をはずし、速結端子カバーを取りはずす。
2. 電源コードに付いているコードブッシュを取りはずす。

### 2 取付板の固定・ドレンタンクをはずす

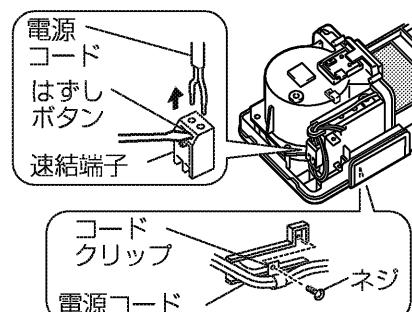
コンセントを使う場合と同様に行う。

### 3 前パネルをはずす



1. 本体下部のネジ2本をはずし、引掛部Ⓐをはずす。
2. Ⓐ部を押された状態で前パネルをベースからはずす。

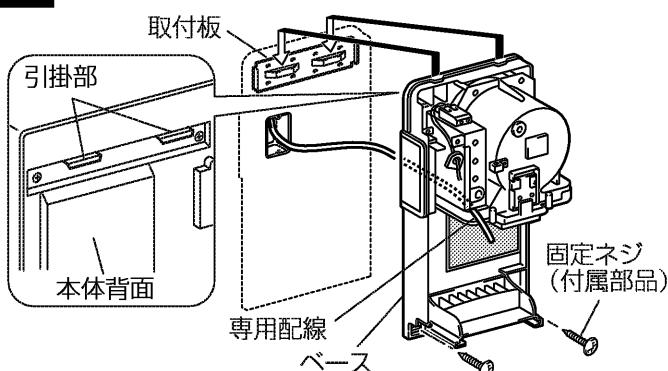
### 5 電源コードの取りはずし



1. 速結端子のはずしボタンをマイナスドライバーで押しながら電源コードを抜く。
2. ベース背面のコードクリップをはずし、電源コードを背面から引っ張り、本体から抜く。

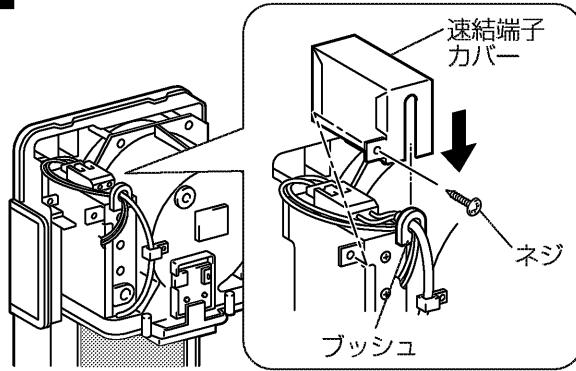
# 取付方法 つづき

## 6 専用配線の本体内引き込みとベースの固定



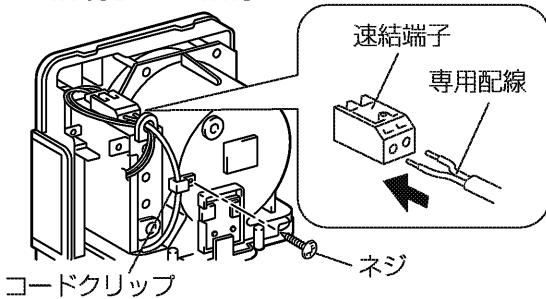
- 電源コードを取りはずした穴から専用配線を本体内に引き込む。
- ベース背面の引掛部(2か所)を取付板に引っかける。
- ベース正面下部を付属の固定ネジ(2本)で固定する。

## 8 速結端子カバーの取付け



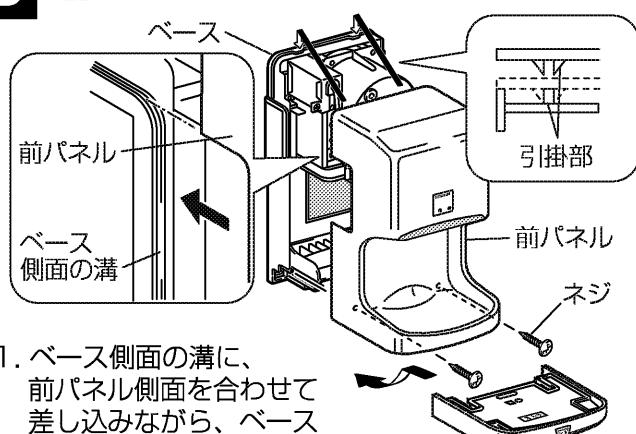
- 電源コードから取りはずしたコードブッシュを取付ける。
- 元通りはずしたネジ1本を締め付けて速結端子カバーを取付ける。(カバーでリード線を力み込ませないよう注意してください)

## 7 速結端子への結線



- 速結端子にあるゲージに合わせて、専用配線の電線被ふくを15mm皮むきする。
- 皮むきした芯線を速結端子に差し込む。(極性なし)
- 速結端子への結線を軽く引っ張って、確実に差し込まれているか確認する。
- コードクリップのネジを一旦はずし、専用配線をコードクリップに通し、ネジで固定する。

## 9 前パネル・ドレンタンクの取付け



- ベース側面の溝に、前パネル側面を合わせて差し込みながら、ベース上面の引掛部を引っかける。
- ネジ2本で前パネルをベースに固定する。
- ドレンタンクを元通り差し込む。

# 試運転

■取付工事終了後、次の手順で確認してください。

	手 順	確 認 内 容	チ ケ ッ ク
1	電源電圧を確認する	交流100Vを使用していますか？	
2	電源プラグをコンセントに差し込む または漏電しゃ断器を「入」にする	電源プラグは確実に差し込まれていますか？	
3	電源スイッチを「ON」にする	電源ランプは点灯していますか？	
4	ヒータースイッチを「ON」にする	ヒーターランプが点灯していますか？	
5	手を入れて乾かす	温風が吹き出していますか？	
6	手を入れたまま風量ボリュームを回す	温風の風量が変わりますか？	
7		本体の取付けが確実で、振動・異常音はありませんか？	

※手を入れた状態で電源スイッチを「ON」にしない。

※電源ランプだけが点滅状態のときは、いたずら防止タイマーが作動しています。電源スイッチを一旦「OFF」にし、1秒以上あとに再度「ON」にして試運転をしてください。